	〒018-5292 花輪字荒田4-1 ☎ (0186) 30-0203 FAX (0186) 30-1122 ホームページ http://www.city.kazuno.akita.jp Eメール info@city.kazuno.akita.jp	主な地域指定 広域市町村圏(ふるさと) 過疎 辺地 特別豪雪 振興山村 テレビア リゾート 地方拠点	一部事務組合加入事業 議員公務災害 ごみ処理 非常勤公務災害 火葬場 退職手当 し尿処理 常備消防 その他	公 営 企 業 上水道 簡水 下水道 宅地造成
	類型 I-0	コード番号 052094		基本構想 平13~平22年度
				基本計画 平18~平22年度

<概 要>

(1) 面 積 (県下 8 位)

総面積 (平18.10.1)	耕地 (平18.7.15)	宅地 (平18.1.1)	山林 (平18.4.1)
707.34km ²	67.20km ²	10.24km ²	553.87km ²

(2) 人 口 (県下 9 位)

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平19.3.31
41,184	39,144	36,753	37,110
平19.7.1 高齢化率	31.9%	全国市町村要覧 H19年 人口密度	52.5人/km ²

(3) 世 帯 数

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平19.3.31
12,229	12,280	12,053	13,366

(4) 有権者数 (平19.9.2現在)

男	女	計
14,291	16,609	30,900

(5) 沿 革

昭47.4.1	合体 (市制施行) 花輪町、十和田町、尾去沢町、八幡平村
---------	---------------------------------

<組 織>

(1) 議 会 (平19.9.1現在)

議長 中 西 日 出 男	議員数	法定上限数	26人
副議長 か 勝 文 幹 雄	議定数	条例定数	21人
任期 平21.3.31	党派別 内 訳	公1 無所属	19

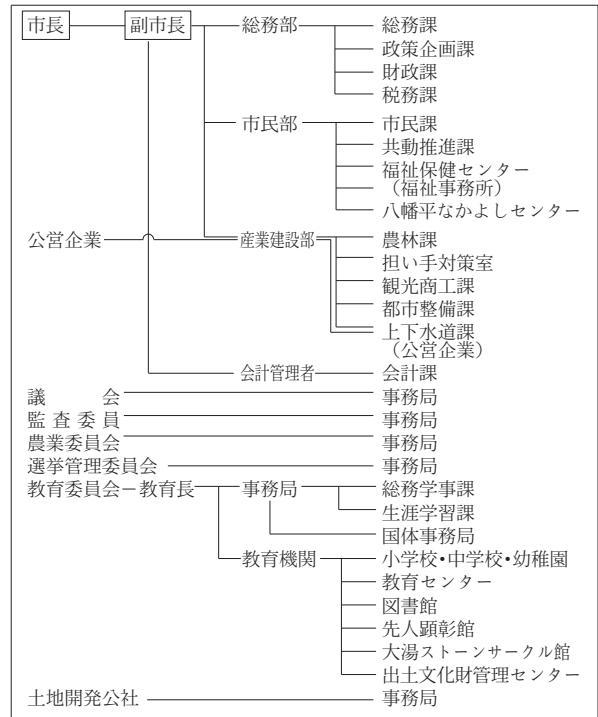
(2) 二 役 (平19.9.1現在)

長 こ だ ま 玉 一 (1期~平21.7.3)	副市長 お お の ゆ う じ 司
--------------------------------	----------------------

(3) 職 員 数 (平19.4.1現在)

区 分	職員数	左 の 職 別 内 訳	区 分	職員数
普通会計 (うち施設関係)	285 (73)		一般行政職	227
人口千人あたり	7.68	技能労務職	13	
同類似団体	9.47	企業職	10	
公営事業会計関係	29	消防職	-	
計	314	教育職	4	
		その他(内税務職)	60(22)	

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産 業 構 造

(百万円・人・%)

区 分	総生産額 (平16年度)	就業人口 (平17.10.1現在)
第 1 次	6,703	5.9
第 2 次	17,655	15.7
第 3 次	88,355	78.4
分類不能		74
計	112,713	100.0

(2) 一 人 当 たり 分 配 所 得

(16年度)

1人当たり 分配所得	1,972千円
	県下 14 位

(3) 主 要 農 産 物 (平17年)

(千万円)

順位	品 名	生 産 高
1	豚	325
2	米	303
3	野 菜	103

(4) 主 要 製 造 業 (平17年)

(百万円)

順位	品 名	製 品 出 荷 額 等
1	食 料 品	6,489
2	電 子 部 品 ・ デ バ イ ス	3,084
3	一 般 機 械	2,945

(祭・行事) ・大日堂舞楽 (1月) ・花輪ばやし (8月) ・毛馬内の盆踊 (8月) ・大湯大太鼓まつり (8月)

＜財 政＞

(1) 決算収支（普通会計）

(百万円)

区 分	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平16決算	16,771	16,408	363	308	△ 146	△ 122	3,330	15,580
平17決算	15,919	15,664	255	175	△ 133	△ 152	3,604	15,067
平18見込	15,479	15,190	289	239	64	531	4,274	14,658

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区 分	18決算見込 (普通会計)	対前年比 (決算間比較)	19当初予算 (普通会計)	対前年比 (当初間比較)
地 方 税	3,024	△ 1.8	3,198	7.9
地方交付税	6,625	0.0	5,859	△ 1.3
国県支出金	2,132	△ 3.9	2,710	25.6
地 方 債	1,165	1.2	1,562	21.4
歳入合計	15,479	△ 2.8	16,076	5.7
義務的経費	6,730	△ 0.9	6,812	△ 1.7
人件費	2,440	△ 2.9	2,329	△ 4.5
扶助費	2,418	△ 0.9	2,679	3.9
公債費	1,872	1.8	1,804	△ 5.8
物件費	1,744	△ 18.4	1,981	7.3
投資的経費	1,780	△ 0.6	2,790	40.2
普通建設補助 事業費単独	759 843	110.8 △ 29.6	1,810 978	53.8 20.3
歳出合計	15,190	△ 3.0	16,076	5.7

(3) 主要指数

区 分	18年度見込	17年度	類似団体 (17年度)
標準財政規模	9,851 _{百万円}	9,817 _{百万円}	8,507 _{百万円}
歳出決算倍率	1.54倍	1.60倍	1.76倍
経常収支比率 (含減税補てん債、臨時財政対策債)	92.2%	95.0%	90.4%
財政力指数 (3ヵ年平均)	0.36	0.36	0.44
実質収支比率	2.4%	1.8%	4.5%
公債費比率	11.8%	11.8%	15.8%
(含債務負担行為)	12.3%	12.3%	
公債費負担比率	15.9%	15.0%	17.5%
起債制限比率	9.8%	9.9%	10.8%
地方債現在高倍率	1.49倍	1.53倍	1.85倍
税の徴収率	86.0%	87.0%	88.4%
積立金現在高	4,274 _{百万円}	3,604 _{百万円}	2,752 _{百万円}
うち財調・ 減債基金	1,691 _{百万円}	1,224 _{百万円}	1,578 _{百万円}
実質公債費比率	13.3%	12.6%	16.1%
ラスパイレス指数	93.1	92.8	

※ラスパイレス指数の欄中「18年度見込」はH19.4.1現在、「17年度」はH18.4.1現在

(4) 財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区 分	18年度見込	県平均 (18年度)	17年度決算	類似団体 (17年度)
一般財源	69.4	63.9	67.2	61.1
自主財源	28.8	29.0	31.0	38.4
義務的経費	44.3	45.1	43.4	44.2
投資的経費	11.7	14.6	11.4	16.0

＜教育・医療・福祉・その他＞

- ・教育の欄中()は分校数で内書
- ・福祉の欄中「保育所」以外の区分は全て市町村立施設
- ・福祉の欄中()は公共施設状況調査におけるあん分数値で内書
- ・その他の施設中()欄は市町村立施設で内書、公民館は全て市町村立

教 育 (19. 5. 1)	区 分	幼稚園	小 学 校	中 学 校	高等学校	
	施設数	1	11 (1)	5 (0)	2 (0)	
医 療 (19. 3.31)	区 分	病 院		診 療 所		
	施設数	4 (631床)		14 (55床)		
福 祉 (18.10. 1)	区 分	保育所	特 養 老 人 ホ ー ム	養 護 老 人 ホ ー ム	老人福祉 センター	デイサービス センター
	施設数	15	0 (0.0)	0 (0.0)	0	1
	定員(人)	1,065	0 (0.0)	0 (0.0)		
その他施設 (19. 3.31)	区 分	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	7 (7)	0	2(2)	8(8)	2(2)

＜公共施設整備状況＞ (18年度)

(%)

区 分	当該団体	類似団体 (17年度)	
道 路	改 良 率	52.3	51.3
	舗 装 率	57.3	74.7
公 園	人口1人当たり面積(㎡)	18.9	13.7
ご み	収 集 率	87.8	93.8
し 尿	収 集 率	71.3	43.5
上水道等	普 及 率	80.1	91.6
下水道等	普及率(処理人口)	33.9	40.1
	水洗便所設置率	26.8	45.9
公営住宅	世 帯 数 比 率	3.9	2.5

- (市の木) ・ナナカマド
- (市の花) ・ベニヤマザクラ
- (市の鳥) ・声良鶏
- (姉妹都市) ・ショブロン市 (ハンガリー)
- (友好都市) ・武威市涼州区 (中国)
- (名所・旧跡) ・メインランド尾去沢・ストーンサークル
・湯瀬渓谷・錦木塚・観光ふるさと館あんたらあ
- (名産・特産品) ・りんご・ワイン・ユゼ石けん・秋田ふき
・キリタンボ・鹿角牛・しぼり大根

＜平成19年度主要施策＞

(百万円)

○花輪小学校改築事業	1,670
○農業集落排水資源循環統合補助事業(谷内・永田地区)	351
○中山間地域総合整備事業(十和田地区)	162
○第二次畜産総合団地整備事業	141
○橋りょう整備事業(久保田橋)	97

＜今後の主要課題＞

- 少子・高齢化対策
- 地域間交流の推進
- 行財政改革の推進
- 基幹産業の振興